

# 事務事業評価シート

(平成 26 年度実施事業)

事務事業名	仁王地区活動センター建設事業			事業コード	3166
所属コード	046700	課等名	市民協働推進課	係名	地域活動係
課長名	岡市 和敏	担当者名	小橋 栄史	内線番号	2115
評価分類	<input type="checkbox"/> 一般 <input checked="" type="checkbox"/> 公の施設 <input type="checkbox"/> 大規模公共事業 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 内部管理				

## 1 事務事業の基本情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(1) 概要 (旧総合計画体系における位置づけ)

総合計画 体系 (旧)	施策の柱	心がつながる相互理解	コード	3
	施策	元気な地域コミュニティ活動の推進	コード	1
	基本事業	コミュニティ活動の促進	コード	1
予算費目名 (H26)	一般会計 2 款 1 項 8 目 コミュニティ施設建設事業 (004-02)			
特記事項 (H26)				
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度	開始年度	25 年度	
根拠法令等 (H26)				

(2) 事務事業の概要

住民の集会、レクリエーションその他のコミュニティ活動のための施設として仁王地区活動センターを建設する。

(3) この事務事業を開始したきっかけ (いつ頃どんな経緯で開始されたのか)

平成 19 年 1 月に三ツ割清掃工場跡地の活用について、仁王地区福祉推進協議会 16 町内会の合意の基、三ツ割自治会から清掃工場跡地の代替地への地区活動センター的施設の建設の要望があった。

(4) 事務事業を取り巻く現在の状況はどうか。(3)からどう変化したか。

継続的に地元住民等から施設建設の要望があり、平成 23 年度市総合計画実施計画主要事業「仁王地区コミュニティ施設建設事業」に位置付けた。

平成 26 年 3 月議会において、盛岡市地区活動センター条例の一部を改正する条例が議決された。

平成 26 年 12 月議会において、指定管理者が決定した。

## 2 事務事業の実施状況 (Do) . . . . .

### (1) 対象 (誰が, 何が対象か)

仁王地区活動センター  
市民

### (2) 対象指標 (対象の大きさを示す指標)

指標項目	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 見込み	26年度 実績
A 仁王地区活動センター	箇所	0	0	0	1	1
B 人口	人	298,853	299,220	299,585	298,857	298,857
C						

### (3) 25年度に実施した主な活動・手順

地元協議, 関係機関協議  
地質調査, 建設に係る実施設計

### (4) 活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)

指標項目	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 目標値	26年度 実績
A 地元協議	回	2	3	5	2	2
B 関係機関協議	回	1	3	12	10	12
C						

### (5) 意図 (対象をどのように変えるのか)

仁王地区活動センターを建設する。

(6) 成果指標（意図の達成度を示す指標）

指標項目	性格	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 目標値	26年度 実績
A 仁王地区活動センターを建設する。	<input checked="" type="checkbox"/> 上げる <input type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持	箇所	0	0	0	1	1
B 事業進捗状況(事業費ベース)	<input checked="" type="checkbox"/> 上げる <input type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持	%	0	0		100	100
C	<input type="checkbox"/> 上げる <input type="checkbox"/> 下げる <input type="checkbox"/> 維持						

(7) 事業費

項目	財源内訳	単位	23年度 実績	24年度 実績	25年度 実績	26年度 計画	26年度 実績
事業費	①国	千円	0	0	6,410	0	
	②県	千円	0	0	0	0	
	③地方債	千円	0	0	2,400	164,600	170,700
	④一般財源	千円	0	0	1,257	62,900	63,734
	⑤その他( )	千円	0	0	0	0	
	A 小計 ①～⑤	千円	0	0	10,067	227,500	234,434
人件費	⑥延べ業務時間数	時間	240	240	480	640	640
	B 職員人件費 ⑥×4,000円	千円	960	960	1,920	2,560	2,560
計	トータルコスト A+B	千円	960	960	11,987	230,060	236,994
備考							

3 事務事業の評価 (See) . . . . .

(1) 必要性評価（評価分類が「内部管理」の事務事業は記入不要）

① 施策体系との整合性

結びついている

理由：市民活動の拠点となる，地区活動センターの整備は市民活動の活性化につながっている。

② 市の関与の妥当性

妥当である

理由：地域のコミュニティ活動の拠点施設を整備するには，多額の費用を伴うため市が実施すべき事業である。

③ 対象の妥当性

現状で妥当である

理由：地区活動センターの建設であるため。また，地区活動センターの利用者は，仁王地区の住民が中心となるが，市内全域の市民の利用が可能のため。

④ 廃止・休止の影響

影響がある

市民活動の衰退やコミュニティ活動の停滞により，地域の連帯感の希薄化が進むおそれがある。

(2) 有効性評価（成果の向上余地）

向上余地がない

その内容：施設建設事業であるため，向上余地はない。

(3) 公平性評価（評価分類が「内部管理」の事務事業は記入不要）

公平・公正である

理由：仁王地区住民の利用が中心となるが，全ての市民の利用が可能であり現状で適正である。

(4) 効率性評価

公平・公正である

理由：市が実施主体であり，特定のものに費用負担を求める事業ではない。

4 事務事業の改革案 (Plan) . . . . .

(1) 概要（新しい総合計画体系における位置付け）

総合計画 体系（新）	施策（方針）	地域コミュニティの維持・活性化	コード	9
	小施策（推進項目）	コミュニティ活動の支援	コード	1

(2) 改革改善の方向性

仁王地区活動センター建設事業は，平成 26 年度の施設完成をもって終了となる。

(3) 改革改善に向けて想定される問題点及びその克服方法

## 5 課長意見・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

(1) 今後の方向性

- 現状維持（従来どおりで特に改革改善をしない）
- 改革改善を行う（事業の統廃合・連携を含む）
- 終了・廃止・休止

(2) 全体総括・今後の改革改善の内容